

第124回日本眼科学会

- 日時** 2020年4月16日(木)～19日(日)
- 会場** 東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1)
- 学会長** 後藤 浩(東京医大)
- 副学会長** 福下公子(東京都眼科医会)
- プログラム委員長** 堀 裕一(東邦大・大森)
- テーマ** 「2020 歴史に学ぶ, 未来につなぐ」
- プログラム** 特別講演  
「緑内障の治療戦略—基礎と臨床—」吉富健志(福岡国際医療福祉大)  
「眼科遺伝学」村上 晶(順天大)
- 招待講演  
「Ocular Oncology : A Footprint into the Future」Carol L Shields (Wills Eye Hospital)  
「Imaging Tools in the Management of Vogt Koyanagi Harada Disease」Soon-Phaik Chee (Singapore National Eye Centre)
- 評議員会指名講演  
眼疾患とバイオマーカー  
「マルチオミックス解析による眼炎症性疾患における新規バイオマーカーの提案」臼井嘉彦(東京医大)  
「眼疾患とバイオマーカー」久富智朗(福岡大筑紫病院)  
「房水バイオマーカーによる緑内障眼圧上昇機序の解明と新規治療法の開発」本庄 恵(東京大)
- シンポジウム  
「角膜移植の温故知新」  
オーガナイザー: 島崎 潤(東京歯大・市川)・堀 裕一(東邦大・大森)  
「眼内レンズを科学する」  
オーガナイザー: 西 起史(西眼科病院)・松島博之(獨協医大)  
「構造と機能から解明する眼疾患」  
オーガナイザー: 近藤峰生(三重大)・大久保真司(おおくほ眼科クリニック/金沢大)  
「細胞レベルで考える緑内障病態」  
オーガナイザー: 稲谷 大(福井大)・井上俊洋(熊本大)  
「網膜疾患におけるAIと臨床医のクロストーク」  
オーガナイザー: 坂本泰二(鹿児島大)・辻川明孝(京都大)  
「眼に関する幹細胞と治療への応用」  
オーガナイザー: 高橋政代(理化学研究所)・瓶井資弘(愛知医大)  
「網膜画像診断の未来とその功績」  
オーガナイザー: 飯田知弘(女子医大)・柳 靖雄(旭川医大)  
「眼炎症疾患の病態解明へのアプローチ」  
オーガナイザー: 高瀬 博(医科歯科大)・慶野 博(杏林大)  
「斜視—新しい病態評価と検査法」  
オーガナイザー: 森本 壮(大阪大)・木村亜紀子(兵庫医大)  
「収差を再考する」  
オーガナイザー: 大鹿哲郎(筑波大)・前田直之(湖崎眼科)  
「眼部悪性腫瘍の疫学と治療成績のアップデート」  
オーガナイザー: 高比良雅之(金沢大)・加瀬 論(北海道大)  
「視覚障がい者スポーツ」  
オーガナイザー: 加藤 聡(東京大)・久米川浩一(神奈川リハビリテーション病院)  
「2020年に考える日本医療のグランドデザインと眼科」

オーガナイザー：平塚義宗（順天大）・長屋祥子（長屋眼科）

「QOV を考えた術前術後検査」

オーガナイザー：石田恭子（東邦大・大橋）・永田万由美（獨協医大）

「基礎研究セミナー 他分野の基礎研究から学ぶ最先端研究」

オーガナイザー：中澤 徹（東北大）・池田康博（九州大）

「温故知新 歴史から学ぶ眼科の未来」

オーガナイザー：後藤 浩（東京医大）

「医療の最先端」

オーガナイザー：相原 一（東京大）・坪田一男（慶應大）

「臨床に即した眼病理の基本と病理学の未来」

オーガナイザー：平形明人（杏林大）・小幡博人（埼玉医大・医療センター）

#### 教育セミナー

「難症例白内障手術対策アップデート」

オーガナイザー：西村栄一（昭和大・藤が丘）・鈴木久晴（善行すずき眼科）

「OCT でここまでわかる緑内障」

オーガナイザー：久保田敏昭（大分大）・三木篤也（大阪大）

「糖尿病黄斑症に対する治療戦略」

オーガナイザー：小椋祐一郎（名古屋市大）・志村雅彦（東京医大）

「眼感染症，眼炎症診療の過去，現在，未来」

オーガナイザー：井上幸次（鳥取大）・川島秀俊（自治医大）

「眼瞼痙攣の診断・治療・病態生理」

オーガナイザー：石川 均（北里大）・奥 英弘（大阪医大）

「改めて学ぶ視機能検査法 ～多角的に評価するために～」

オーガナイザー：不二門尚（大阪大）・神谷和孝（北里大）

「網膜に起因する症状と視覚生理」

オーガナイザー：篠田 啓（埼玉医大）・上野真治（名古屋大）

「眼科医必携！子どもの目の管理と対処法」

オーガナイザー：柏井真理子（柏井眼科医院）・仁科幸子（国立成育医療研究センター）

「眼科手術に役立つ解剖学」

オーガナイザー：三田村佳典（徳島大）・高橋靖弘（愛知医大）

「眼科専門医志向者トレーニングコース（各疾患の所見の取り方と診断について）」

オーガナイザー：岡田アナベルあやめ（杏林大）・秋山英雄（群馬大）

サブスペシャリティサウンダー，スキルトランスファー，市民公開講座，各種セミナー

#### 参加登録費

| 参加区分                           | 当日登録     |
|--------------------------------|----------|
| 会員：医師                          | 15,000 円 |
| 会員：後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生等*  | 8,000 円  |
| 非会員：医師，企業，民間研究員等               | 20,000 円 |
| 非会員：後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生等* | 12,000 円 |
| 医学部学生，初期臨床研修医，視能訓練士高校生*        | 無料       |

1) 「後期研修医・専攻医，大学院生，視能訓練士，留学生\*」，「医学部学生，初期臨床研修医，視能訓練士高校生\*（当日登録のみ）」は，主任教授または所属長等の証明書が必要。

2) 事前登録の取り消し・払い戻しはしない。

3) 非会員の参加登録費には，講演抄録集代を含む。会員の方には，日本眼科学会事務局より送付される。

#### 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内  
 (〒 541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 7 階)

Tel. 06-4964-8869 Fax. 06-4964-8804 E-mail: 124jos@jtbcom.co.jp

## 角膜カンファランス 2020

**日時** 2020年2月27日(木)～29日(土)  
**会場** 東京ドームホテル (〒112-8562 東京都文京区後楽 1-3-61)  
**会長** 山上 聡(日大)  
**テーマ** 「未来を見つめる角膜研究」  
**プログラム** 招待講演  
 華山力成先生(金沢大・医学系免疫学)  
 真鍋一郎先生(千葉大・長寿医学)  
 シンポジウム(ディベート形式)  
 学術奨励賞記念講演など

| 参加登録費 | 登録区分           | 当日登録     |
|-------|----------------|----------|
|       | 会員             | 21,000 円 |
|       | 非会員            | 23,000 円 |
|       | 研修医・留学生・コメディカル | 13,000 円 |

※2月29日(土)のみの参加者は、会員・非会員を問わず「1dayパス(10,000円)」が利用可能

**主催** 日本大学医学部視覚科学系眼科学分野 (〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1)  
 Tel. 03-3972-8111 Fax. 03-5995-3495  
**事務局** 株式会社コングレ (〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル)  
 Tel. 03-5216-5318 Fax. 03-5216-5552 E-mail: cornea2020@congre.co.jp

## 第19回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー 弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ 「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その4—」(日眼生涯教育事業 No. 13772)

**日時** 2020年2月29日(土) 14:45～18:20  
**会場** 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール〔北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口1分〕(〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2)  
**プログラム** 1. 「弱視と間違いやすい疾患とその診断のコツ」 築留英之(三重大)  
 2. 「近視性後天性内斜視の臨床と最新情報」 稗田 牧(京都府立医大)  
 3. 「乳児内斜視の眼球運動異常—その基礎と臨床」 雲井弥生(淀川キリスト教病院)  
 4. 「小切開斜視手術の限界と注意点」 近江源次郎(近江眼科クリニック)  
 5. 「高AC/A型調節性内斜視の臨床と最新情報」 菅澤 淳(大阪医大)  
 6. 「ワークショップ: レチノスコピー」 全メンバー(下記)  
**会費** 医師 3,000 円・非医師 1,000 円(いずれも当日登録)  
**主催** 近畿弱視斜視研究会(不二門尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 東山智明, 三村 治, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 横山 連, 内海 隆)(以上19名・ABC順)  
**主催** 参天製薬株式会社  
**事務局** 内海 隆(医療法人 内海眼科医院 Tel. 072-626-1223)

## 第248回 O.C.C.

**日時** 2020年3月14日(土) 14:00～17:00  
**会場** 大阪大学中之島センター 10階メモリアルホール (〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53)

**テーマ** 網膜硝子体手術 update2020  
**連絡先** 大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室  
 Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458

### 第 49 回大阪医科大学眼科セミナー

**日時** 2020 年 3 月 28 日 (土) 14:30~18:00  
**会場** 大阪医科大学新講義実習棟 (PA 会館) P101 (〒569-8686 高槻市大学町 2-2)  
**テーマ** ぶどう膜  
**プログラム** 特別講演  
 「ぶどう膜炎における網膜血管炎」蕪城俊克 (自治医大さいたま医療センター)  
 「ぶどう膜炎の治療」川島英俊 (自治医大)  
**参加費** 1,000 円  
**連絡先** 大阪医科大学眼科学教室  
 〒569-8686 高槻市大学町 2-7  
 Tel. 072-683-1221 Fax. 072-681-8195

### 第 138 回青森眼科集談会 (日眼生涯教育事業: No.59060)

**日時** 2020 年 4 月 12 日 (日) 9:30~15:00  
**会場** 弘前大学医学部コミュニケーションセンター (〒036-8203 弘前市本町 40-1)  
**特別講演** 辻川明孝 (京大)  
**演題募集期間** 2020 年 3 月 19 日 (木) まで  
**連絡先** 弘前大学大学院医学研究科眼科学講座 (〒036-8562 弘前市在府町 5)  
**(集談会事務局)** 責任者: 中澤 満  
 Tel. 0172-39-5095 Fax. 0172-37-5735  
 E-mail: mitsuru@hirosaki-u.ac.jp  
**児童受入** 申込締め切り: 2020 年 3 月 31 日  
 講座事務局: 田澤美賀子  
 Tel. 0172-39-5095 Fax. 0172-37-5735  
 E-mail: retina@hirosaki-u.ac.jp

### 第 9 回日本視野画像学会学術集会

**日時** 2020 年 5 月 22 日 (金) ~23 日 (土)  
**会場** 函館国際ホテル (〒040-0064 函館市大手町 5-10)  
**会長** 富田剛司 (東邦大学医療センター大橋病院眼科)  
**テーマ** 最後の砦となる  
**プログラム** JIPS レクチャー 緑内障現場診療から見た「視野世界」  
 座長: 富田剛司 (東邦大・大橋)・演者: 吉川啓司 (吉川眼科クリニック)  
 シンポジウム 1 「眼科手術と視野・画像」  
 オーガナイザー: 江口秀一郎 (江口眼科病院), 松本長太 (近畿大)  
 「多焦点レンズの視野」佐々木 功 (江口眼科病院)  
 「Dysphotopsia」稲村幹夫 (稲村眼科クリニック)  
 「緑内障手術—前眼部 OCTA の活用—」赤木忠道 (京大)  
 「網膜手術」東出朋巳 (金沢大)

シンポジウム 2「視野検査の未来」

オーガナイザー：朝岡 亮（東大）・吉富健志（福岡国際医療福祉大）

「検査時間を短くする」村田博史（東大）

「より早期に検出する」横山 悠（東北大）

「予後を予測する」新田耕治（福井県済生会病院）

「網膜疾患へ活用する」井上達也（横浜市大）

シンポジウム 3「機能は本当に構造の後なのか？」

オーガナイザー：近藤峰生（三重大）・杉山和久（金沢大）

「血流の立場から」柴 友明（東邦大・大森）

「電気生理の立場から」町田繁樹（獨協大・越谷）

「視野検査の立場から」北 善幸（杏林大）

「高次機能の立場から」澤村裕正（東大眼科）

JIPS コーティングセミナー 正しい判断の仕方を知る

オーガナイザー：岩瀬愛子（たじみ岩瀬眼科）・山崎芳夫（東海大・東京）

「この視野異常？ それとも…」大久保真司（おおくぼ眼科クリニック/金沢大）

「この視野緑内障？ それとも…」中村 誠（神戸大）

「身障者意見書—視力，視野どう判断する？」井上賢治（井上眼科病院）

「OCT 読影—落とし穴に気をつけろ！」山下高明（鹿児島大）

企業共催シンポジウム 1「視野計 2020」

オーガナイザー：庄司信行（北里大）・鈴木弘隆（すずむら眼科）

企業共催シンポジウム 2「OCT 2020」

オーガナイザー：中野 匡（慈恵医大）・中村 誠（神戸大）

共催セミナー

ランチョンセミナー 1「OCT・OCTA の知見アップデート」(仮)

座長：岩瀬愛子（たじみ岩瀬眼科）・杉山和久（金沢大）

演者：齋藤 瞳（東大）他 1 名

ランチョンセミナー 2「ステップアップ！ 緑内障診療」(仮)

座長：富田剛司（東邦大・大橋）

演者：山下高明（鹿児島大）・生杉謙吾（三重大）

ランチョンセミナー 3「超高齢社会において失明ゼロを目指すために」(仮)

座長：富田剛司（東邦大・大橋）

演者：大久保真司（おおくぼ眼科クリニック）・中野 匡（慈恵医大）

ランチョンセミナー 4「視野画像と AI 技術」(仮)

モーニングセミナー「緑内障治療について考えよう！ ～アドヒアランスと視野の視点で～」

座長：富田剛司（東邦大・大橋）

演者：溝上志朗（愛媛大）・中野 匡（慈恵医大）

一般講演

参加登録

事前参加登録締切：4 月 3 日（金）

参加費

【事前参加登録】

・医師（後期臨床研修医，医師の大学院生を含む）

会員 10,000 円，非会員 12,000 円

・学生，留学生，初期臨床研修医，医師以外の大学院生を含む

会員 5,000 円，非会員 8,000 円

・コ・メディカル（視能訓練士・看護師，医療検査または医療事務に従事する者など）

会員 5,000 円，非会員 8,000 円

・企業職員・民間研究員

会員 10,000 円, 非会員 12,000 円

【当日参加登録】

- ・医師（後期臨床研修医，医師の大学院生を含む）  
会員 15,000 円，非会員 15,000 円
- ・学生，留学生，初期臨床研修医，医師以外の大学院生を含む  
会員 10,000 円，非会員 15,000 円
- ・コ・メディカル（視能訓練士・看護師，医療検査または医療事務に従事する者等）  
会員 10,000 円，非会員 15,000 円
- ・企業職員・民間研究員  
会員 15,000 円，非会員 15,000 円

**運営事務局** 株式会社エヌ・プラクティス  
(〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-13  
平野町八千代ビル 7 階)  
Tel. 06-6210-1037 Fax. 06-6203-6730  
E-mail : jips2020@n-practice.co.jp

## 第 90 回九州眼科学会

**日時** 2020 年 5 月 29 日（金）～5 月 31 日（日）  
**会場** 北九州国際会議場（〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-9-30 Tel. 093-541-5931）  
**主催** 九州眼科学会  
**担当** 産業医科大学眼科学教室，福岡県眼科医会  
**会長** 近藤寛之（産業医大）  
**副会長** 吉富文昭（福岡県眼科医会）  
**ホームページ** <http://www.congre.co.jp/kyugan2020/>  
**演題募集** 2020 年 1 月 21 日（火）正午～2 月 27 日（木）正午（予定）  
**事前参加登録** 2020 年 1 月 21 日（火）～4 月 7 日（火）（予定）  
**事務局** 産業医科大学眼科学教室（〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1）  
 Tel. 093-603-1611 Fax. 093-603-3657  
**運営事務局** 株式会社コングレ九州支社内（〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F）  
 Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail : kyugan2020@congre.co.jp

## 第 53 回眼科臨床病理組織研究会（第 90 回九州眼科学会内）

**日時** 2020 年 5 月 30 日（土）  
**会場** 北九州国際会議場（〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-9-30）  
**演題募集** 病理組織の関連した症例報告などの一般演題を広く募集する。  
 演題名，抄録本文の形式や文字数は九州眼科学会の規定と同様。  
 演題登録は，『第 90 回九州眼科学会』ホームページ「演題登録」より。  
**演題締切日** 九州眼科学会の演題募集の締め切り日。  
 演題採用決定後，発表症例の標本（H-E 染色）を事務局に送付。  
 詳細は，日本眼病理研究会事務局に問い合わせ。  
 ※参加者は，第 90 回九州眼科学会への参加登録をお願いいたします。  
**連絡先** 九州大学眼科内 日本眼病理研究会（〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1）  
 担当：吉川 洋 Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail : yossy@med.kyushu-u.ac.jp

第31回日本緑内障学会

- 日時** 2020年10月2日(金)～4日(日)
- 会場** ホテル日航オアシスタワー (〒870-0029 大分市高砂町 2-48)  
iichiko 総合文化センター (〒870-0029 大分市高砂町 2-33)  
全労済ソレイユ (〒870-0035 大分市中央町 4-2-5)
- 会長** 久保田敏昭 (大分大)
- テーマ** 緑内障発症のメカニズムに迫る
- ホームページ** <http://www.congre.co.jp/jgs2020/>
- 演題募集期間** 2020年4月20日(月)～5月28日(木)
- 参加事前登録期間** 2020年4月2日(木)～8月18日(火)
- プログラム** 須田記念講演「緑内障と視野(仮)」松本長太(近畿大)
- (予定)** 招待講演「Pseudoexfoliation syndrome and glaucoma : from genes to disease mechanisms」Ursula-Schlötzer-Schrehardt (Friedrich-Alexander-University Erlangen-Nürnberg)
- 特別講演「ヒトエピゲノム研究の現状と医学応用(仮)」佐々木裕之(九州大学生体防御医学研究所  
エピゲノム制御学分野)
- 特別セッション Japan-Asia Symposium (English Session)
- シンポジウム
- 「これからの緑内障画像診断」
  - 「よく分かる緑内障遺伝子」
  - 「緑内障の細胞機能異常と治療」
  - 「他分野研究から迫る緑内障」
  - 「基礎研究にみる網膜神経節細胞死のメカニズム」
  - 「緑内障 10 年以上の長期経過をヒモ解く」
  - 「久山町スタディ緑内障検診」
  - 「手術治療の進歩と評価」
  - 「眼外の因子から緑内障を考える」
  - 「緑内障の Neuroscience」
  - 「緑内障手術の術後管理と長期経過を検証しよう！」
  - 「新しい緑内障薬物治療」
- 教育講演
- 「緑内障を伴う眼に対する眼科治療の問題点、注意点」
  - 「緑内障患者の QOL を知る」
  - 「点眼薬による緑内障治療」
  - 「ロングチューブはこうするんだ！」
- 研修医・コメディカルプログラム
- 「緑内障診療における視野と OCT」
  - 「緑内障診療における感染症対策」
  - 「イチから学ぶ眼圧測定と隅角検査」
- 一般演題(口演・ポスター)・共催セミナー(モーニング・ランチョン・イブニング)
- 市民公開講座(2020年10月4日(日)13:00～ iichiko 総合文化センター 音の泉ホール)
- 「網膜色素変性とその治療法開発」池田康博(宮崎大)
  - 「緑内障 どうしよう」木内良明(広島大)
- 事務局** 大分大学医学部眼科学講座 (〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1)  
Tel. 097-586-5904 Fax. 097-549-6043
- 運営事務局** 株式会社コングレ 九州支社内 (〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F)  
Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail : [jgs2020@congre.co.jp](mailto:jgs2020@congre.co.jp)